

# 洋書翻訳協会の制作工程

## 洋古書翻訳シリーズについて

約100年前に出版された英語の挿絵入り童話集、寓話集や韻文を、オリジナルの原書の雰囲気そのまま伝わるよう、オリジナルの挿絵をできるだけ大きく原書の位置に挿入し、読者は大人を想定して、意識やひらがなによる児童向けの表現を避けて、日本語化しました。

底本（原書）



ブックスキャナー



OCR+ProTranslator (AI 翻訳)



それから二人はもう一度彼女のまわりに群がったが、一方ドードーは「この上品な指ぬきをお許し下さい」と、指ぬきを厳粛に差し出した。こうして短いスピーチが終ると、みんな歓声をあげた。

Kindle ブック形式による確認



エディター(翻訳者がAI翻訳の修正作業を行います)



Kindle ブック化

# 洋古書翻訳シリーズ2022年発売中

## 1. ハリー・クラーク挿絵

### 「アンデルセン童話集」(1)

翻訳者：中村未来

底本 1916年初版、1930年再版

火打ち箱、大クラウスと小クラウス、  
おやゆび姫、旅の道づれ、裸の王様、  
幸運のガロッシュ、すずの兵隊

## 2. ハリー・クラーク挿絵

### 「アンデルセン童話集」(2)

翻訳者：西馬尚三

底本 1916年初版、1930年再版

おとうさんのすることはいつだって正しい、  
コウノトリ、みにくいアヒルの子、羊飼いの娘と  
煙突掃除人、モミの木、豚飼いの王子、雪の女王、  
ナイチンゲール

## 3. ハリー・クラーク挿絵

### 「アンデルセン童話集」(3)

翻訳者：馬場一誠、楠木かおり

底本 1916年初版、1930年再版

マッチ売りの少女、妖精の丘、古い家、蝶、  
人魚姫、野の白鳥、沼の王の娘、  
楽園の庭、月の見ていた話

現代に蘇る「洋古書」翻訳シリーズ  
アンデルセン童話集 (3)



初版1916年  
挿絵：ハリー・クラーク  
洋書翻訳協会発行

モノクロ印刷

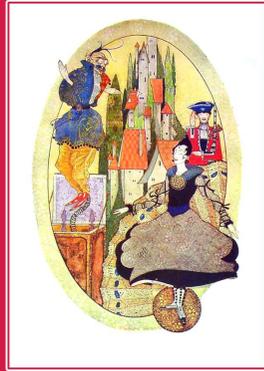
現代に蘇る「洋古書」翻訳シリーズ  
アンデルセン童話集 (2)



初版1916年  
挿絵：ハリー・クラーク  
洋書翻訳協会発行

モノクロ印刷

現代に蘇る「洋古書」翻訳シリーズ  
アンデルセン童話集 (1)



初版1916年  
挿絵：ハリー・クラーク  
洋書翻訳協会発行

モノクロ印刷

# 洋古書翻訳シリーズ2022年発売予定

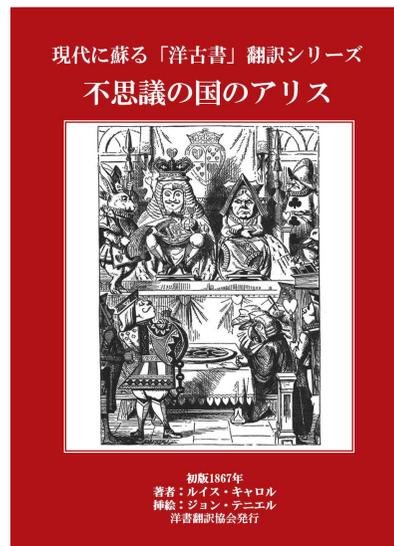
4. ジョン・テニエル挿絵  
ルイス・キャロル著

「不思議の国のアリス」

翻訳者：金森 美由紀

底本 1865年初版

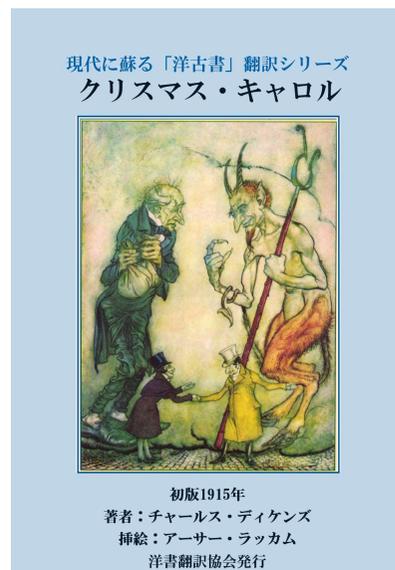
Macmillan Publishers



モノクロ印刷

5. アーサー・ラツカム挿絵  
チャールス・ディケンズ著  
「クリスマス・キャロル」

底本 1915年初版

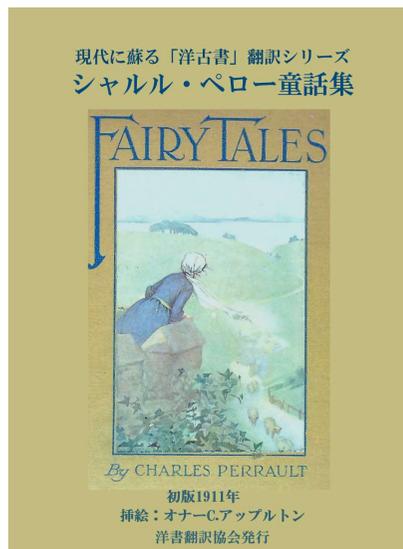


カラー印刷

6. オナー・C・アップルトン挿絵  
「シャルル・ペロー童話集」

底本 1911年初版、1913年再版

眠れる森の美女、赤ずきんちゃん、青ひげ、長靴  
をはいた猫、妖精たち、シンデレラ、巻き毛の  
ケ、おやゆび小僧



カラー印刷

洋古書翻訳シリーズ2022年発売予定

7. ウォルター・クレイン挿絵  
オスカー・ワイルド著

「幸せの王子・他」

底本 1888年初版 1910年第三版第7刷

David Nutt

幸せの王子、ナイチンゲールと薔薇、わが  
ままな大男、忠実な友達、自慢ばかりの打  
ち上げ花火



モノクロ印刷